



おぎ
だより

杉並区立井荻小学校

平成23年8月31日発行 No.518

安全教育

～子供自身が自分の身を自分で守る～

生活指導主任 澁谷あゆみ

充実した40日間の夏休みを過ごし、子供たちの元気な笑顔が井荻小学校にもどって来ました。実りの秋。たくさんの学校行事を通して、子供たちが大きく成長していく2学期です。

さて、夏季休業中に「学校安全教室指導者講習会」があり、学校における防災教育について学んできました。

我が国は、地球上にあるいくつかのプレートがちょうど滑り込んでいく海溝のすぐそばにあります。

日本の陸地面積は、地球全体のたった0.28%しかないのに、地球上で起きている地震の10%が日本近辺で起きているそうです。これは、ものすごい発生確率です。もはや日本は、地震を受け入れ共存し、減災・防災を考えていくほかないと言えるでしょう。

今年3月11日に起きた東日本大震災。未曾有の震災と言われていますが、三陸地方では過去にも3回の大津波の被害を受けています。吉村昭氏の「三陸大津波」は震災後、各書店で山積みになれ、多くの人に読まれるようになりましたが、これら過去の津波体験が、語り継がれていけばと思わずにはいられません。

地震や津波が過去にくり返し起きていたにもかかわらず、なぜこれほど甚大な被害を被ったのでしょうか。

「未曾有と想定外」の著者畑村洋太郎氏は、人間の性質が原因と述べています。『どんなにつらい経験をして、時間が経つとそのことをだんだん忘れるのが人間です。また、判断が欲得や便利さに流されやすい一方で「こうあってほしくない」「見たくない」といったほうには目が向かないのも人間の性質です。それは必ずしも悪いことではなく、人生を楽しく快適なものとして暮らすための一つの知恵です。しかしそれがときには大きな災害をもたらす原因になることは、自然災害の国である日本に暮らす

以上は知っておかなければなりません。』（「未曾有と想定外」より）

今回の震災で分かった多くのことを、しっかり今後役に立っていきたいと思います。

学校で行っている避難訓練についても、いろいろな場合を想定し、子供たち自身が危険予測能力を高めていく訓練をしていかなければならないと考えています。

- ① 停電になり校内放送が使えない場合
- ② 電話やテレビから情報収集や伝達ができない場合
- ③ 教員が不在・負傷した場合
- ④ 避難経路が被害を受けて使用できない場合
- ⑤ 行方不明や負傷した児童が出た場合
- ⑥ 校庭が液状化等で使用できない場合
- ⑦ 津波警報が発令された場合

学校の教室の中で起きる確率は全生活時間の22%しかないということも、今回の研修でわかりました。

全て本校で必要というわけではありませんが、今後の避難訓練に取り入れていきたいと思っています。

教室の中からの避難だけでなく、いつ、どんな場所で地震が起きても、子供たちが「自分の身は自分で守れる」ようにすることこそが、真の安全教育です。普段の生活の中でも常に「落ちてこない・倒れてこない」場所を意識しながら生活し、地震が起きたら、安全な場所を自分で見つけ、避難できる子供たちを育てていかなければならないと思います。

畑村氏が著書の最後に『日本人というのは、自然災害から学んできた人々のことである。』と書いています。自然災害から多くの知恵を授かり、自然と折り合いながら、日本という地に生きる真の日本人になれるよう模索していきたいと強く思います。

9月の行事予定

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	木	引き取り訓練 計測6年	18	日	
2	金	計測5年	19	月	敬老の日
3	土		20	火	運動会係打ち合わせ(5,6年)
4	日		21	水	
5	月	委員会活動 計測4年	22	木	運動会全校練習
6	火	保護者会(4・5・6年) 計測3年	23	金	秋分の日
7	水	計測2年	24	土	
8	木	保護者会(1・2・3年)演劇教室4年 計測1年 善福寺川学習3年	25	日	
9	金	安全指導 水泳指導終 善福寺川学習4年	26	月	
10	土		27	火	
11	日		28	水	校庭整地のため校庭開放なし
12	月	学校見学始(次年度入学児童対象) クラブ活動 朝遊び運動会までなし	29	木	運動会全校練習
13	火	学校説明会 14:30~	30	金	運動会係打ち合わせ(5,6年) 前日準備(1~4年午前授業)
14	水		1	土	都民の日
15	木	運動会練習日程始 研究授業のため午前授業(2-2のみ5時間目まで)	2	日	運動会(雨天の場合は午前授業・運動会は4日に延期)
16	金	学校見学終 エコクッキング6年 学校説明会11:00~ 生活習慣病検査(4年希望者のみ)	3	月	振替え休日
17	土		4	火	(運動会予備日)

9月の生活指導目標 「あいさつ名人、発言名人になろう」

生活指導部 栗原 慎太郎

「あかるく」「いつも」「さきに」「つづけて」の頭文字を順につなげるとあいさつになります。「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」の他にも「いただきます」「ごちそうさまでした」「よろしくお祈いします」「ありがとうございました」もすべてあいさつととらえると、学校では日頃からあいさつの学習を重ねているといえます。1学期はそれのできる児童が多く、感心しました。

2学期はそれに加え、授業中での発言の約束である「はい」としつかり返事をしてから、「～です」と適切な言葉づかいで発表することを重ね、発言名人を1人でも多く増やしたいと思います。

～引き取り訓練のお知らせ～

先にお手紙でお知らせしましたように、9月1日(木)に引き取り訓練を実施致します。ご理解とご協力をお願い申し上げます。

◆日時

9月1日(木) 13:20~14:00

◆想定

9月1日(木) 13:20東京地方に大地震発生。余震警報が出たため、引き取りにより自宅へ避難する。

◆引き取り場所

校庭(雨天の場合は各教室)

引き渡し開始は13:35頃からを予定しております。当日は「引き渡しカード」をご持参ください。

井荻小ホームページ リニューアルしました!

この度、井荻小ホームページをリニューアル致しました。児童の様子を中心に行事の変更や安全にかかわる情報をタイムリーにお知らせしていきます。また、給食の食材の産地情報もホームページにて公表する予定です。いおぎっ子のページで見ることができます。ぜひご覧ください。詳しい内容につきましては、後日手紙を配布致します。

【井荻小学校ホームページ】

<http://www.suginami-school.ed.jp/iogishou>

学校からのお願い

- ◇児童用いおぎスタンプを配布します。お子さんの目のつく所に掲示してください。
- ◇9月の保護者会の時に、南校舎1階に一学期分の落とし物を展示します。お子さんのものがないかご確認ください。
- ◇保護者会の時に、名札、スリッパ、くつ袋を必ずご持参ください。

